

北海道開発局 公共調達におけるカーボンニュートラル

- カーボンニュートラル(以下CN)の政府目標及びゼロカーボン北海道の実現には、全ての業態におけるCNの取組が不可避。
- については、道内建設業において率先してCNの取組を進めるため、**当局及び北海道、札幌市発注工事において、「北海道インフラゼロカーボン試行工事」を新設し、工事成績でのインセンティブを付与することで、道内建設業におけるCNの意識醸成を図る。**

R4年度から試行

北海道インフラゼロカーボン
試行工事

①工事開始時(発注者)

工事におけるCO2削減意識を醸成

- ・施工計画書にCO2削減に資する取組の記載を求める(建設機械、材料、工法等)

※施工計画書：必要な手順や工法等について工事着手前に受注者が発注者へ提出

②工事実施(受注者)

各工事においてCO2削減の取組を実施

- ・施工計画書に基づき、具体的なCO2削減策を実施(建設機械、材料、工法等)

CO2削減に向けた好循環
道内建設業における
カーボンニュートラルの意識醸成

③工事終了時(発注者)

工事成績におけるインセンティブ付与

- ・CO2削減の取組を工事成績にて評価【1点】(建設機械、材料、工法等)

⑤更なるCO2削減に向けて(発注者)

建設業団体との意見交換等を踏まえ、
次年度の実施方針を検討

- ・更なるCO2削減に向けて、次年度のインセンティブ付与条件等の取組内容を検討

④建設業団体との意見交換(発注者)

課題等について建設業団体と意見交換

- ・CO2削減に向け、工事成績のインセンティブのあり方や改善点等について建設業団体と意見交換

※図は北海道開発局における取組内容

ゼロカーボン北海道の実現へ